湊川隧道保存友の会会報 てんちょうちきゅう 第17号
発行日　平成 30 年 4 月 15 日
発行者　湊川隧道保存友の会会長　渡辺　保

左の写真は、吐口側坑門に掲げられた小松宮彰仁親王による扁額です。

日本一の産業遺産 湊川隧道

産業遺産写真兼探検家
前　畑　温　子
（湊川隧道保存友の会幹事）

私が初めて湊川隧道を訪れたのは平成22年。

それまで私は全国の産業遺産をめぐる旅をしており、自分の地元にも何か産業遺産があるかもしれないと検索し、湊川隧道を見つけました。

恥ずかしながら兵庫区で育ったにもかかわらず、この時まで隧道の存在を知りませんでした。

さっそく、申し込みをして見学。

一歩足を踏み入れるとひんやりした空気が流れてきます。

坂道を下るとそこには巨大な地下空間が広がっていて、「まさか自分の地元にこんなに素晴らしい遺産が残されているなんて！」と感動し、完全に一目惚れしてしまいました。

その日をきっかけに隧道をもっと多くの人に知ってもらいたいと思い、年に数回ツアーを開催しています。

ツアーでは隧道だけでなく、街全体を好きになってもらいたいという思いから新開地駅から隧道までまち歩きも行っています。

神戸新鮮市場ではおやつを食べ歩きやお買い物ゲームも開催することで地域にお金を落とす仕組みも取り入れています。

隧道のツアーは全国からお客さんが来るほど大盛況。多くの人が感動する姿を見ていると私自身の隧道を誇りに想う気持ちも深まっていきました。

友の会には平成27年に総会で講演をさせていただいたことをきっかけに入会しました。

現在は湊川隧道のホームページの運営と隧道以外にある兵庫県の土木をレポートするブログを担当しています。イベントにも写真担当で参加しているのですが、参加するたびに、友の会の方々の隧道愛を感じます。

いろんな人に愛される湊川隧道。気がつくと私の中では日本一大好きな産業遺産となっていました。

これからも隧道を多くの人に知ってもらえるよう、活動していければと思っています。

湊川隧道ミニコンサート、この１年（その１）

※各グループのコメントは、予告リーフレットに記載された紹介文です。

弦楽四重奏

日　　時：平成29年4月15日（土）
グループ名：アマローネ・カルテット

私たちは、「神戸市民交響楽団」という神戸のアマチュア・オーケストラのメンバーを中心として、「アマローネ室内合奏団」と名付けて、小編成の様々な楽器による室内楽を演奏しています。本日は、「アマローネ・カルテット」として、弦楽四重奏（２つのヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ）により、テレビドラマの主題歌や親しみやすいクラシックの曲などを演奏します。皆様には、さまざまなメロディを楽しんで頂ければ幸いです。

フルート・アンサンブル

日　　時：平成29年5月20日（土）
グループ名：音もだち♪トゥインクル

2010年にフルートが大好きママで結成したフルートアンサンブルです。
学生時代からそれぞれにブラスバンドやオーケストラなどに所属。
現在は週に１度の練習を重ねて老人施設や病院、幼稚園などでボランティアの演奏活動を続けています。聴いて下さる方に癒しを感じて頂けるような優しい音色の演奏がお届けできればと思っています。
http://blog.goo.ne.jp/twinkle_2010_flute (活動ブログ)

ブラスバンド

日　　時：平成29年6月17日（土）
グループ名：夢野中学校　吹奏楽部

毎年6月には地元の夢野台中学校の吹奏楽部が演奏をして下さいます。今ではすっかり定着し、夢中OB&OGや吹奏楽部のご家族の方々が大勢駆け付けてくださいます。団塊世代にとっては、10代の中学生が一生懸命に演奏する姿は眩しく美しい。一瞬、レンガの隧道が若葉の草原に変わったような感覚に陥る邪念のない演奏をお聴き下さい。

70’アメリカンロック ジャズ＆ブルース

日　　時：平成29年7月15日（土）
グループ名：Sunset Celebration

楠屋　敏（くすや　びん）：ボーカル
テリーうつみ　　：ギター, ボーカル
学生時代の音楽サークルを通じて知り合った同級生デュオです。「人生の日没をお祝いしましょう」という想いを込めて、バンド名といたしました。50歳を機に学生時代にやり残した音楽を再始動。
活動13年目を迎えてますますパワーアップです。還暦オーバーにて熟成されたハーモニーをお楽しみください。

ジャズ

日　　時：平成29年8月19日（土）
グループ名：サトエリ

2011年に6人編成のバンドを結成。
高齢者施設やライブハウス、各イベントなどでジャズを中心とした演奏で活動中。
6人ならではのパワフルなサウンドが好評。今回湊川隧道トンネルコンサート2回目。Vo&P 佐藤理恵・Gt 矢嶋政春・Sax 宮部正幸・Tb 阿部成一・Bass 角岡大助・Dr 隅原裕司

ボサノバ、ポップス、ジャズ

日　　時：平成29年9月16日（土）
グループ名：下村明彦・uchiwa-mome

下村明彦 & uchiwa-mome　プロフィール
左足は小児麻痺、左胸にはペースメーカー、そして先頃、右胸より胆嚢を全摘したばかりである。満身創痍のシンガーソングライター…。人は私のことを、命を切り刻んで唄っていると言うがそんな大層なものではない。
おしゃれイロモノ？をコンセプトにボサノバからポップス、ロック、ジャズ等を独自の感性で奏でる音楽性はもちろん二人の掛け合いのMCの面白さもあいまって好評を得ている。

湊川隧道ミニコンサート、この１年（その２）

ヘルマンハープ

日　　時：平成29年10月21日（土）
グループ名：Tutu（チュチュ）

<小南光代・西宇弘子・宮本佳子>
大阪音楽大学時代の仲間で女性トリオとして結成。
ヘルマンハープ・ピアノ・ヴォーカル・オカリナ・グロッケンなど、オリジナルの編成で演奏。ジャンルを問わず、心に沁み入る響きを求めて、コンサートやイベントなど各地で活躍中。

オカリナ

日　　時：平成29年11月18日（土）
グループ名：ANIRACO Ocarina Orchestra

<ANIRACO Ocarina Orchestra (アニラーコ オカリナオーケストラ)プロフィール>
オカリナの魅力をより多くの人に知ってもらい、オカリナの可能性を引き出すために、2013年7月に発足しました。本団は演奏活動を目的とした総勢50名のオーケストラを目指し活動しています。オカリナという一種類の楽器ではありますが、オーケストラのように様々な音楽を奏でられるよう、毎月一回集まって小林理子氏を代表として、まさしくみんなで呼吸を合わせることから始めて一つ一つの曲を作り上げています。2017年8月、小林達夫先生にご指導に加わっていただくことになりました。

艶　歌

日　　時：平成29年12月16日（土）
グループ名：山下眞由美＆夢舞台

<山下眞由美&夢舞隊 プロフール>
大阪初のよさこいチーム、今年で21年目を迎え益々元気に活躍中。
北は北海道、南は鹿児島まで、日本全国を飛び回ってます！
同じく山下眞由美も、夢舞隊の歌い手としてイベントに参加し、ボランティアで、デイサービス、お祭り、イベントなどで歌わせていただいてます！
寒い時期ですので、ホッカイロを用意してお待ちしています！ホッカイロが必要ないくらい、私たちと盛り上がりましょう！皆様のお越しをお待ちしています！

アコースティックギター

日　　時：平成30年2月17日（土）
グループ名：熊谷朋久

【熊谷 朋久（くまがい ともひさ）プロフィール】
神戸市内にて熊谷ギター教室を主宰。情感溢れる楽曲を時に優しく、時に力強く、たった1本のギターで風景を描くように紡ぎ出す。ソロギターを中心に、ギターデュオや他の楽器とのアンサンブルetc.ジャンルを問わず精力的に活動。FMラジオ番組への出演多数。2010年11月にギターデュオAmashin名義で1stアルバム「Beyond Description」リリース。2011年3月にソロ名義で1stミニアルバム「trip with a guitar」リリース。2012年9月にソロ名義で2ndミニアルバム「Thinking of You」リリース。また、テレビ・ラジオ番組のBGMにて自身の楽曲を提供するなど幅広いジャンルで活動を拡げている。　http://www.kumagai-guitar.com/

アコースティックギター

日　　時：平成30年3月17日（土）
グループ名：HATABO

【ハタボー・プロフィール】
本名：八田幸俊　　出身地：神戸市
職業：整体師（新整体「風の道」経営）・ギター講師
15歳より、ギターを始める。中川イサト氏のライブを観て感銘を受け、ソロギターを独学で習得。 神戸布引ハーブ園、ライブハウス、カフェ等でライブ活動を行っている。
今まで共演・ライブプロデュースさせていただいたアーティスト（敬称略）：中川イサト･高田渡,金森幸介･いとうたかお･小松原 俊･岸部眞明･押尾コータロー･茶木みやこ･池田 聡･及川恒平 他

『土木の日』～湊川隧道通り抜け～　に約2300人が参加

平成29年11月13日㈰10：00～14：00

当日は好天に恵まれ、２月に放映されたＮＨＫブラタモリ効果もあって、昨年の５割増しの参加人数でした。

平成23年からスタートした「土木の日」の行事は平成25年から通り抜けを行うことで、年ごとに参加者が増えていますが、反省点や改善すべき点を検討し、今後も安全で楽しい通り抜けができるよう取り組みます。

受付の様子

スタートを待つ参加者

スタート！

説明コーナー

足元に注意しながら歩行

振り返って撮影

混み合う転流坑階段

新湊川トンネルで景観が一変

下流側坑門

房王寺橋付近

室内橋付近

三六橋付近

ゴール付近の様子

近代土木遺産の紹介⑦

和田岬砲台・西宮砲台

幕末期、アメリカやロシアなどの外国軍艦が来航し、武力による威嚇を伴って開港・通商を迫った。幕府は京都に近い大阪湾岸の防備のため砲台の築造を急ぎ、軍艦奉行並・勝海舟の指導により、今津、西宮、川崎（湊川）、和田岬に砲台を築造した。これらの砲台は、文久３（1863）年に着工し、元治元（1864）年～慶応２（1866）年に完成した。川崎砲台は明治25（1892）年、今津砲台は大正4（1915）年に取り壊された。和田岬砲台と西宮砲台は、近代土木遺産の中で軍事施設（砲台）に分類されている兵庫県では唯一の現存施設である。

直径約 15m・高さ約 11.5m
（写真提供：三菱重工業㈱神戸造船所）

和田岬砲台は、神戸市兵庫区和田岬町の三菱重工業㈱神戸造船所内にあり、自由に見学はできない。

砲台は外郭部が石造り、内部が木造２階建てという構造で、円筒形をしている。石造部分は岡山県の白石島、北木島、真鍋島や香川県の塩飽諸島、小豆島などの花崗岩を、また木造部位は神戸の布引・鉄拐等の山から伐採した欅材などを使用している。１階に火薬室（砲弾を置く棚）と砲身冷却用の井戸（深さ5.2m）があり、２階と屋上にはそれぞれ11門、３門の砲門が設けられた。また、当時、砲台の周囲には東西約95m、南北約120mにわたって、高さ４mの星型の土塁が築かれていた。

１階の井戸　奥は火薬庫

砲台は元治元（1864）年に完成し、大正15（1926）年～昭和２（1927）年に大修理が施された。しかし、内部腐食が目立ち、崩落の危険があるため平成21（2009）年～平成26（2014）年に工事費約４億円で「平成の大修理」を行った。大正10（1921）年に兵庫県下における国指定史跡第１号に指定された。

直径約 17m・高さ約 12 m

西宮砲台は、西宮市西波止町の御前浜に建っている。この浜は、阪神間で残っている数少ない砂浜の海岸で、野鳥が沢山飛来し市民を楽しませている。砲台の構造は和田岬砲台とよく似ており、外郭部が石造り、内部が木造２階建てという構造で、円筒形をしている。１階に火薬室と井戸があり、２階は11門の砲門と大砲２門が設けられた。基礎工事では1,541本の松杭を打設した。建設に必要な石材（花崗岩）は、近在から運ばれるだけではなく、岡山県の白石島、北木島、真鍋島などからも調達された。

砲台は慶応２（1866）年に完成し、試射したが砲煙が内部に充満してしまった。結局一度も使われないままその役目を終えた。明治17（1884）年火災に遭い、内部の木造構架は焼失した。昭和49（1974）年～50（1975）年に鉄骨による石郭の補強と外壁を建設当時に復元するために漆喰の塗り直しなどの改修工事が行われた。大正11（1922）年に国指定史跡に指定された。　（湊川隧道保存友の会理事　西海伸行）

地域の紹介⑪

神戸新開地・喜楽館について

新開地にはかつて劇場や映画館が立ち並び、「西の帝劇」と称された「聚楽館（しゅうらくかん）」や神戸を代表する演芸場「神戸松竹座」などを中心に、「東の浅草・西の新開地」と称されていました。

しかし戦後、市役所をはじめ都市機能が三宮に移り、テレビの普及など娯楽が多様化したことで人々の足が遠のき、娯楽の殿堂から映画館や演芸場が次々に姿を消していきました。そんな中で昭和53年に産声を上げた「兵庫区民寄席」をはじめ、新開地寄席、浜山寄席、中道寄席などの地域寄席に支えられて、「寄席のまち兵庫」は寄席の灯を消すことなく、現在に至っています。

そして、平成30年７月11日に上方落語の定席となる「神戸新開地・喜楽館」がオープンすることとなりました。新開地に、上方落語を生で楽しむことのできる演芸場が42年ぶりに復活します。

新開地まちづくり NPO ホームページより

■神戸新開地・喜楽館の概要

開 館 日：	平成30年7月11日
昼席公演：	14時から16時半頃まで　落語6～7席　色物1～2席（予定）
入場料金：	<一般>　前売り2,300円　当日2,800円
	<65歳以上>　2,300円（前売り/当日）
	<身障者・学生>　2,000円（前売り/当日）
	<小中学生>　1,500円（前売り/当日/団体）
	<団体（10名以上）>　前売り2,000円　当日2,300円
客 席 数：	約200席

平成29年度の活動報告

【平成29年度講演会】

日　　時：平成29年４月23日㈰　10:30～12:00
場　　所：新湊川河川防災ステーション内（新湊川ふれあい会館）　　**参加者数：**25名
講　演　会：講　師；北村　英夫（きたむら ひでお）氏　(さくらFM㈱代表取締役社長)
演　題；『人生一度,楽しく豊かに！　～充実の人生を送るコツ～』

講師略歴；1949年大阪市出身。大阪府立西野田工業高校卒。1968年西宮市入庁。同市土木局土木管理部長、同防災安全局長などを歴任し、2010年退職。2010年4月～2014年3月同市都市整備公社副理事長兼専務理事。2012年10月から西宮コミュニティ放送株式会社代表取締役社長と一時期兼務し,現在に至る。

講演要旨；昭和24年6月12日に生まれ 68年近く生きてきた中で、‘北英の三大体験’をお話しさせていただく。

○阪神・淡路大震災

西宮市高座町の一戸建てに住んでいたが,驚いたことに前面道路と面一の宅地が円弧滑りの様に1m以上沈んでしまっていた。母、夫婦、子供3人は無事だった。市役所に着いたのが25分後ぐらいで４番目だった。すぐ2階の会議室に対策本部を立ち上げ、それから１週間は自衛隊と一緒にご遺体の引き上げ作業をした。20体以上のご遺体を扱ったが、皆さん圧死で潰れていた。戸板を担架にして遺体収容所に運んで行った。その作業を何回も繰り返したが、何度一緒に大声で泣きそうになったかを覚えている。

○西宮市防災安全局長

定年の３年前に,防災安全局長になった。あっという間の3年間だった。新型インフルエンザＳＡＲＳの発生で日本中皆マスクをして通勤していたことがあった。阪神間は各市の助役さんに話をして、「明日、学校を休校します」「県さんも対応をよく考えてください」と訴えたら県立の学校も休校になった。一段落して当時の兵庫県防災監から「よくぞ言ってくれた、このことは忘れへんで!」と未だに仲良くお付き合いしていただいている。自分に与えられた仕事を一生懸命にするということがいかに大切かと今でも思っている。

○さくらFM㈱社長

平成24年、定年後しばらくして市長から「さくらFM㈱社長」を要請され万年赤字の会社を引き受けることになった。健全化計画が始まり、順調に行っていると聞いていたが、第3四半期締めをしたら12月に200万円の赤字が出るとのこと。各団体から寄付を集めたり、阪神タイガースOBの小山さんと番組をもち、阪神米穀さんにスポンサーになってもらったりして,何とか200万円の赤字を90万円の黒字にした。25年度から28年度は1400万円ぐらいの黒字が出そうである。後3年ぐらいで累積の債務は消したいと思っている。今春からさくらサイダーを販売しているが、今後、続々と新商品を開発販売していきたい。

湊川隧道を通り抜けしたことはないが、すばらしいと思う。古きを大切にして新しい時代に繋げることは大切であり、湊川隧道保存友の会の皆様のご活躍をご期待申し上げお話しを終えさせていただく。

【神戸まつりはっぴいひろば】

平成 29 年５月 20 日(土)、第 47 回神戸まつりに協賛し、湊川公園「はっぴいひろば」で“湊川隧道保存友の会”活動紹介等のパネル展示や湊川隧道紹介パンフレット配布、ハバタンの応援で湊川隧道の周知に努めました。今回は８回目の出展、天気も良く 101 名の方にアンケート記入を頂き、湊川隧道をデザインした瓦煎餅を渡しました。

回答者の９割は神戸市内の方で、その約半数は兵庫区の方でした。男女の割合はほぼ半々でした。

今年は神戸開港 150 年で組立式遊具の設置、懐古行列出店など小さな子供から年配者まで幅広く楽しめる催しがあり、多くの来場者が楽しまれていました。

平成 29 年２月の NHK ブラタモリの放送を見たと立ち寄る人も多くいらっしゃいました。

【夕涼み見学会】平成29年7月28日㈮

湊川隧道の近くには‘神戸の台所’と呼ばれる神戸新鮮市場があります。商店街の方々にとっては、日中は商売などで隧道を見学できる時間がありません。そこで、商店街の方々にも見学してもらえるよう神戸土木事務所に平日の夕方に見学会の申し込みをしてもらい、当会のスタッフが2回に分けて案内と説明をしました。通りがかりの人も含めて延べ35名の参加がありました。今後は、商店街の方々に限らず、周辺地域にお住まいの皆さんにも見学をしてもらえるような企画を検討していきます。

【夏休み特別一般公開で‘大声大会’】平成29年8月26日㈯

感動賞

大声賞

子供たちが隧道に入ると、「あー！」と大きな声を出すためコンサート中は静かにするよう注意することがあります。トンネル内で自分の声がどんなに響くのかを試してみたくなる気持ちは良くわかります。そこで、夏休み特別一般公開‘大声大会’と称して、大きな声を遠慮なく出してもらう行事を企画しました。先着30組の子供や大人が、お立ち台の上から大声で叫び‘大声賞’と‘感動賞’を競いました。大声賞は騒音測定器による測定値、感動賞は5人の審査員による叫び声の面白さを5段階評価して順位を決めました。大声賞は神戸シーバスの乗船券、感動賞は福寿さんからのお菓子が記念品として手渡されました。今年の夏休みも企画する予定です。

【第７回　新湊川まつり】平成29年9月24日㈰

新湊川沿いの熊野橋～湊川隧道の間で、「第７回　新湊川まつり」が主催“新湊川を守り育てる会”、共催“湊川隧道保存友の会、神戸新鮮市場、マルシン”で行われました。当日は天気もよく、夢野中学校吹奏楽部の演奏で祭りが始まりました。自治会の出店（たこやき・飲み物・スーパーボール・くじ引き等）や新湊川での魚つり、湊川隧道までのスタンプラリー（地元商店街の買物券500枚）に多くの家族連れでにぎわっていました。

スタンプラリーのスタンプをもらえる湊川隧道へは、毎月第３土曜日の定期一般公開日に来られない近隣の親子連れ等が多く来られていました。たまたま近くを通りがかり興味を持たれ、湊川隧道の中まで入られた方もたくさんおられました。

新湊川まつりは、隔年で開催されますので、次回は平成31年の予定です。

【平成30年『1.17』】

「1.17鎮魂の灯り、希望の灯り」は、今回で6回目を迎えました。午前5時46分の黙祷時の参加者はマスコミも含めて20名足らずでしたが、終了までには78名の参加がありました。昨年に続いて神戸新聞はじめ共同通信やＪ：ＣＯＭの取材もあり、神戸新聞では夕刊と翌日の朝刊で黙祷の様子が報じられました。来場者は撮影目的もありますが、奈良県や和歌県など県外の人も多く、この行事が追悼行事として定着しつつあるように感じられます。

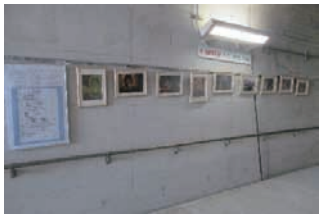
【周　辺　清　掃】

毎年、入口周辺の草刈、清掃を２回行っています。例年ですと２回目は「土木の日」の湊川隧道通り抜けの前に行いますが、今年は雨で順延し 12 月 16 日になりました。

6 月 17 日（土）　参加者 13 名

12 月 16 日（土）　参加者 11 名

【第３回湊川隧道写真展覧会】



写真展覧会は今年で3回目を迎えました。応募のあった作品（9点）を6月まで隧道の斜路で展示しています。

毎月の公開では写真撮影を目的として来られる見学者が多い割には応募数が少ないことが主催者としての悩みになっています。そこで、今年から受付にアンケート用紙を置いて、展示している写真の感想を記入してもらうなど関心の高まりを期待しています。今後はネットで応募してもらい友の会で展示する写真を選んだり、記念品を贈呈することなども検討していきます。

平成29年度　一般公開＆ミニコンサート等行事報告

開催日	イベント内容	グループ名	入場者数	スタッフ数
平成29年４月15日（土）	弦楽四重奏	アマローネ・カルテット	251名	10名
５月20日（土）	フルート	音もだち♪ﾄｩｲﾝｸﾙ	432名	11名
６月17日（土）	吹奏楽	夢野中学校吹奏楽部	291名	16名
７月15日（土）	ｱﾒﾘｶﾝﾛｯｸ,ｼﾞｬｽﾞ&ﾌﾞﾙｰｽ	Sunset Celebration	289名	11名
７月28日（金）	湊川五連合会の夕涼み見学会		35名	10名
８月19日（土）	ジャズ	サトリエ	287名	11名
８月26日（土）	夏休み親子見学会		120名	20名
９月16日（土）	ボサノバ、ポップス、ジャズ	下村明彦・uchiwa-mome	138名	12名
９月24日（日）	新湊川まつり		365名	4名
10月21日（土）	ヘルマンハープ	Tutu（チュチュ）	162名	14名
11月12日（日）	「土木の日」湊川隧道通り抜け		2,288名	42名
11月18日（土）	オカリナ	ANIRACO Ocarina Orchestra	306名	12名
12月16日（土）	艶　歌	山下眞由美＆夢舞隊	136名	12名
平成30年１月17日（水）	『1.17』“鎮魂の灯り、希望の灯り”		78名	10名(事前準備7名)
１月20日（土）	一般公開　写真展覧会		218名	10名
２月17日（土）	アコースティックギター	熊谷朋久	208名	11名
３月17日（土）	アコースティックギター	HATABO	297名	12名
合　計　（平成２９年度）			5,901名	224名

平成30年度　一般公開＆ミニコンサート等行事予定

予定されている定期一 般公開とミニコンサートは、下記のとおりです。

開催予定日	内　　容	出 演 者	備　　考
平成30年４月21日㈯	木管五重奏	神戸の風五重奏団	
５月19日㈯	オカリナ	鵞鳥クラブ	
６月16日㈯	ブラスバンド	夢野中学校	
７月21日㈯	フォルクローレ	ロス・ミントス	
８月18日㈯	ジャズ	満島宏美（Coup de Coeur）	
９月15日㈯	アコーステックギター	一宮　誠志	
10月20日㈯	オカリナ	吉田（おもちゃ箱）	
11月11日㈰	「土木の日」湊川隧道通り抜け（ミニコンサートなし）		
11月17日㈯	合唱	西神戸ドリームブリッジハーモニー	
12月15日㈯	オカリナ	オカリナ倶楽部	
平成31年１月17日㈭	『1.17』“鎮魂の灯り、希望の灯り”　（ミニコンサートなし）		
１月19日㈯	一般公開・写真展覧会（ミニコンサートなし）		
２月16日㈯	Inter-College-Ensemble　KOBE	Kaz.matz	
３月16日㈯	ギター＆フラットマンドリン	オーナメントⅡ	

☆演奏者・出演者が変更なる場合があります。その場合はチラシ・Webでお知らせ致しますので、ご了承願います。
☆夏休み親子見学会（大声大会）は、８月に開催予定ですが詳細は未定です。

賛助法人会員紹介

㈱エイト日本技術開発・㈱建設技術研究所・社会福祉法人海光園・社会福祉法人神戸光有会
㈱神戸酒心館・神戸新鮮市場・㈱佐藤紙店・㈱千葉出版・早駒運輸㈱・久井堂

湊川隧道保存友の会事務局

「湊川隧道保存友の会」事務局　　市　成　準　一
ＴＥＬ：090-5255-6288　　〒651-1212　神戸市北区筑紫が丘２－10－３